

第 18 回 東海村地域公共交通会議

【日 時】 平成 30 年 1 月 29 日(月) 15 時～

【場 所】 東海村産業・情報プラザ 多目的ホール

【出席者】 (委 員) 出席 13 名／欠席 10 名

1. 開会(まちづくり推進課)

2. あいさつ

(関田公室長)

- ・ みなさんこんにちは。村長公室長の関田でございます。本来であれば萩谷副村長が出席し、あいさつを申し上げるところでございますが、あいにく別公務と重なってしまったため、わたくしが代理として一言ご挨拶をさせていただきます。
- ・ 本日は、第 18 回の東海村地域公共交通会議にご出席をいただきましてありがとうございます。
- ・ 来年の秋には、いきいき茨城ゆめ国体が本県で開催されます。本年はリハーサル大会の開催が予定されており、本村においてもホッケー競技が行われるとともに、笠松運動公園においては、陸上競技や水泳競技の開催が予定されております。笠松運動公園へのアクセスについては、JR 東海駅が玄関口となることが予想されており、ハード整備として東海駅西口広場の整備が現在進められております。合わせて重要となるのがソフト面での対応となりますが、公共交通の充実もその一つであり、本村を訪れた方々が安心して移動できる手段をいかに提供できるかが大きなカギとなります。
- ・ 前回の会議で方向性のできしめをいただいた平成 30 年 4 月の公共交通再編について、具体的な方針をお示しいたしますので、委員の皆様方から忌憚のないご意見を頂き、より良い公共交通網の形成につなげていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

3. 協議事項

(1) 公共交通の利用状況について

南台区自治会の取組みについて(南台区自治会会長)

○下記資料に基づき説明

(資料 1) 公共交通の輸送実績【平成 29 年度】

(資料 1-1) ラッピングバス車内広告利活用について

(資料 2) デマンドタクシー「あいのりくん」年度別利用実績

(資料 3) 南台区自治会のまちづくり

○質疑・意見等

〔南台自治区の取組みについて〕

(委員) 前回の公共交通会議で新たに 6 世帯の住替えがあったとのことだが、どういう世帯が住替えたのか、また、南台区に住替えた決め手となった要素について関心があるので教えていただきたい。

(自治会長) 前回会議時は 6 世帯であったが、現時点では 8 世帯の方が南台に住替えている。住替えされている方は 30 代であり、子どもが小学生になるくらいの人である。南台は土地が安く、学区である中丸小学校の 1 クラス 30 名の体制を魅力に感じているのだと思う。住替えされている方は、南台の口コミを必ずと言っていいほど見ている。南台では、自治会で独自に空き家対策も行っており、空き家調査を行い、空き家の所有者に売却・更地にする呼びかけをしている。空き家が更地になれば住替えも進む。できれば東海村には、空き家を売却・更地にした時には金一封を出して欲しいというお願いをしている。このような活動をして、住替えを促進している。

(委員) 8 世帯の住替えの村内・村外の内訳はどうなっているか。

(自治会長) だいたい村内・村外が半々くらいである。私が自治会長になったときに、東日本大震災の被害を報じるホームページがたくさん立ち上がり、南台の印象が悪くなったが、3 年前にホームページを取り下げてもらう活動を行った。その後、崩落対策工事の祝賀会の様子をホームページに上げている。そういった情報がおそらく南台の土地を買おうという人の背中を押しているのではないかなと思う。

住替えの理由として、路線バスが通っているところが最大の魅力であると思う。

(委員) 公共交通の利用促進の取組みを何年くらい行っているのか。

(自治会長) 満 3 年くらいである。

(委員) バスの利用者の増加は把握しているか

(自治会長) 把握していない

(委員) 南台自治区のバスの利用者は、平成 28 年度・29 年度の 4～9 月のデータではあるが、約 33% 増えている。

(委員) どういうところに気を使って自治会の運営をしているのか教えて欲しい

(自治会長) 当自治会の方針は、できる人がやれる範囲をしっかりとやる、ということで皆さんにお願いしている。また、南台の場合は、自治会のトップダウンで仕事をするのではなくて、各サークルに仕事を分業している。そのサークルで自治会全体を動かしている。その中で好きなサークルに入ってもらい活動してもらっている。この取り組みが加入率 82%を支えている。

(委員) 例えば、他の自治会が南台区自治会のような取り組みを一から始めたいと思ったときに、大切なポイントはどこか、また、どういうアドバイスをするか

(自治会長) まず行政と連絡を取ること。そして、自治会が今何をすべきかを分析することが大事。自治会によって現状は違うため、全自治会が一律で何かを考えることは難しいので、それぞれの自治会が困っていることを行政が吸い上げることも大事。東海村は打てば響く行政である。提案する自治会と打てば響く行政が大事なキーワードである。

(2)平成 30 年 4 月の公共交通網の再編について

○下記資料に基づき説明

(資料 4) 平成 30 年度公共交通の再編について (案)

(資料 4-1) 路線バス運行ルート (案) 及び運賃 (案)

(資料 4-2) 路線バス運行ダイヤ (案)

→了承 (申請・届け出にあたっての多少の変更等については事務局に一任する)

(3)今後のスケジュールについて

○下記資料に基づき説明

(資料 5)今後のスケジュール

→了承

(4)高校生に対するリーフレットの配付計画(案)について

○下記資料に基づき説明

(資料 6)高校生に対するリーフレットの配付計画(案)

(参考)平成 29 年度 リーフレット

→了承

(5)その他

なし

5. 閉会(まちづくり推進課)

- ・次回の開催につきましては、協議事項との兼合いもありますが、3月下旬を予定しています。開催の場合は後ほど通知します。